

勉誠出版

日本道教学会 会員様対象 特別割引のご案内

2022・2021年刊行書籍 20%OFF

創業～2020年刊行書籍 30%OFF

謹啓

秋麗の候、日頃より弊社をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、会員様対象の特別割引セールを行うことになりました。

通常の2割引きセールに加え、「創業55周年謝恩セール」といたしまして、創業から2020年までに刊行した書籍につきましては3割引きとさせていただきます(詳細は次頁をご参照ください)。

この機会にぜひともご購入をご検討くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

●ご注文について

- ・弊社ウェブサイトよりご注文を承ります。

<https://bensei.jp>

各種クレジットカード、paypal(クレジットカード・デビットカード)でのご決済が可能です。
ぜひご利用くださいませ。

割引クーポンコード:2021・2022年刊行書籍: **df6e9d083bfca8** (期限:～2022年12月26日)

割引クーポンコード:創業～2020年刊行書籍: **benseisale2022** (期限:～2022年12月26日)

※割引クーポンコードを、必ずご入力ください!

※ 未入力の場合、割引が適用されず、定価でのご請求となります。ご了承ください。

- ・ 2種のセールは、別々にご注文・ご精算くださいますようお願い致します(システムの都合上、一括でのご精算ができかねます)。一括でのご請求をご希望の場合は、メールにてご注文くださいませ。
- ・ メール添付、FAX、電話でもお受けしております。
ご氏名・ご住所・電話番号・公費／私費の区別・公費の場合は必要書類・宛名・日付の有無をお知らせください。
- ・ 3000円以上のお買い上げで、国内全国送料サービス(※海外への配送に関しては、実費を頂戴します)

***ウェブサイト以外の方法によるご注文の際は、
日本道教学会の会員であることをお知らせください。**

●ご連絡先

Mail info@bensei.jp
電話 03-5215-9021
FAX 03-5215-9025

勉強出版 創業5周年 55 謝恩SALE

対象タイトルが、
30%
OFF!!!!

お買い上げ10万円毎に
割引率UP!!

10万～19万9999円⇒2%割引
20万～29万9999円⇒4%割引!
30万～⇒6%割引!!!

※詳細は特設サイトをご確認ください。

出品タイトル
2,200!!
約

※創業から2020年刊までのタイトル全点
(増刷タイトルなど一部を除く)

在庫僅少本
多数出品!!!!

CAUTION!!!

当セーは弊社への直接注文に限りま。書店では割引販売は行っておりま。必ず弊社へ直接ご注文くださいますよう、よろしくお願いいたします。

謝恩セール特設サイト

※インターネットをご利用にならない方は、
当社まで直接お問い合わせください。

謝恩セールクーポンコード



bensei.jp/sale2022

benseisale2022

勉強出版WEBサイトでお買い上げの際にご入力ください。特価割引が適用されます。クーポンは、電話・FAX・メール・郵送でご注文の際もご利用いただけます。10万円以上のご注文で、購入金額に応じた追加割引特典をご希望のお客様はご注文方法が異なりますので、特設サイトの説明をご確認ください。

ご注文方法

期間限定

2022年9月27日～12月26日

出品ジャンル(全20分野)

◎日本語・国語◎外国語◎日本古典文学◎日本近現代文学◎東洋文学
◎欧米文学◎考古学◎日本史(前近代史)◎日本史(近現代史)◎東洋史
◎世界史◎哲学・宗教・民俗◎社会科学◎自然科学◎美術・音楽・芸能
◎図書館情報学◎事典・辞書◎文芸◎人文一般◎入門書

上記特設サイトで、各分野リスト・全体リストPDFをダウンロードいただけます。

特設サイトから
書籍リストを入手

勉強出版
WEBサイトで
書籍を選択

購入手続きの際に、
クーポンコードを入力

※印刷したリストのご送付も可能です。
ご入用のかたはご連絡ください。

※電話・FAX・メール・郵送
でのご注文も承ります。

※ウェブサイト注文以外にも
クーポンをご利用いただけます。
※セール対象品以外は
割引適用外になります。

本セーは、メールマガジンご購入のWEB会員様、研究者のみなさまを対象にご案内しておりますが、お知り合いの研究者の方にはぜひご紹介ください!

◎当セーは弊社への直接注文に限りま。書店では割引販売は行っておりま。公費でのご注文も承ります◎ご所属の図書館様へのお申込みをご希望の場合は、当ご案内を図書館のご担当様へお渡しの際は、弊社へ直接ご発注いただきますよう、お伝えください◎割引クーポンをご利用の場合、ポイントの付与はありま。すでに取得されているポイントはご購入の際にご使用いただけます◎刊行年の古い書籍や在庫僅少本については、カバーや表紙の汚損など状態が必ずしも良くないものや、外函が無いものなどがある場合がございます。あらかじめご了承のうえお申し込みください。

【勉誠出版】研究書 近刊・新刊書籍リスト(2022・2021刊行分)

	書名	著者名	刊行年月	ISBN	価格 (税込)	割引価格	注文数
	■事典・総記■						
	坂口安吾大事典	安藤宏・大原祐治・十重田裕一 編集代表	2022/06	20079-6	15,400	12,300	
	江戸川乱歩大事典	落合教幸・阪本博志・ 藤井淑禎・渡辺憲司 編	2021/03	20080-2	13,200	10,600	
近刊	書物学 第20巻 追憶のサムライ—中世武士のイメージとリアル	横浜市歴史博物館 編	2021/10	30720-4	1,980	1,600	
	書物学 第19巻 紙のレンズから見た古典籍	編集部 編	2022/02	30719-8	1,980	1,600	
	■歴史・文化財・美術史・思想史■						
近刊	むら人たちの生活モード—中世日本民衆生活史入門	蔵持重裕 著	2021/10	32018-0	4,180	3,300	
近刊	公文書管理法時代の自治体と文書管理	宮間純一 編	2021/10	30008-3	6,600	5,300	
	ナチスとユダヤ企業—経済の脱ユダヤ化と水晶の夜	山本達夫 著	2021/09	33003-5	8,800	7,000	
	上杉本洛中洛外図屏風の研究—桑実寺縁起絵巻と共に	小谷量子 著	2021/09	32020-3	9,900	7,900	
	中国の都市の歴史的記憶 —一九世紀後半〜二〇世紀前半の日本語表象	和田博文・王志松・高潔 編	2021/09	32021-0	7,700	6,200	
	カルナとアルジュナ『マハーバーラタ』の英雄譚を読む	川尻道哉 著	2021/08	31011-2	2,640	2,100	
	近世期百姓の土地所持意識と村落共同体	菅原一 著	2021/08	32019-7	8,800	7,000	
	伝達と変容の日本建築史—伝わるかたち／伝えるわざ	野村俊一 編	2021/07	35001-9	3,850	3,100	
	古文書研究 第93号	日本古文書学会 編	2021/07	32403-4	4,180	3,300	
	醍醐寺の仏像 第三巻 明王	総本山醍醐寺 監修／副島弘道 編	2021/07	37203-5	46,200	37,000	
	食べるとはどういうことか	佐藤洋一郎 著	2021/07	33002-8	3,080	2,500	
	史学科の比較史—歴史学の制度化と近代日本	小澤実・佐藤雄基 編	2022/05	32017-3	7,700	6,200	
	中世東国日蓮宗寺院の地域的展開	佐藤博信 著	2022/05	32016-6	13,200	10,600	
	歌う民衆と放歌高吟の近代 —放歌民衆から唱歌・軍歌を歌う国民へ	永嶺重敏 著	2022/05	37003-1	3,850	3,100	
	北条義時の生涯—鎌倉幕府の草創から確立へ	菊池紳一 監修／北条氏研究会 編	2022/04	32014-2	3,080	2,500	
	中世神道入門—カミとホトケの織りなす世界	伊藤聡・門屋温 監修／新井大祐・鈴木英之・ 大東敬明・平沢卓也 編	2022/04	31006-8	4,180	3,300	
	一刀斎先生剣法書記注—剣豪伊藤一刀斎の教え	竹田隆一・長尾直茂 編	2022/03	37002-4	1,980	1,600	
	ことば・ほとけ・図像の交響—法会・儀礼とアーカイヴ	近本謙介 編	2022/03	31009-9	13,200	10,600	
	宗教遺産テキスト学の創成	木俣元一・近本謙介 編	2022/03	31008-2	16,500	13,200	
	宋版一切経（福州版）調査提要 —本源寺蔵の調査を通して	福州版一切経調査研究会 編	2022/03	31010-5	7,150	5,700	
	奈良絵本『太平記』の世界—永青文庫所蔵『絵入太平記』全挿絵影印ならびに研究	中根千絵・森田貴之 編	2022/03	39007-7	55,000	44,000	
	中国道教美術史 漢魏晋南北朝篇	李松 著／土屋昌明・齋藤龍一 監訳／ 廣瀬直記・熊坂聡美・因幡聡美 訳	2022/02	37001-7	38,500	30,800	
	古文書研究 第92号	日本古文書学会 編	2022/01	32402-7	4,180	3,300	
	知っておきたい和食の文化	佐藤洋一郎 編	2022/01	33001-1	3,080	2,500	
	コレクションとアーカイヴ—東アジア美術研究の可能性	板倉聖哲・塚本麿充 編	2022/01	37000-0	10,450	8,400	
	合戦図 描かれた〈武〉	中根千絵・薄田大輔 編	2021/12	32013-5	17,600	14,100	
	聖徳太子信仰とは何か	榊原史子 著	2021/12	31007-5	4,180	3,300	
	玄奘三蔵—新たななる玄奘像をもとめて	佐久間秀範・近本謙介・本井牧子 編	2021/12	31005-1	13,200	10,600	
	書物に魅せられた奇人たち—英国愛書家列伝	高宮利行 著	2021/12	39005-3	4,180	3,300	
	両面の鬼神（オンデマンド版）—飛騨の宿禰伝承の謎	尾関章 著	2021/12	85414-2	2,640	2,100	
	列伝体 妖怪学前史	伊藤慎吾・氷厘亭氷泉 編	2021/11	32010-4	3,080	2,500	
	従軍日記と報道挿絵が伝える庶民たちの日露戦争	西川武臣 著	2021/10	32008-1	4,180	3,300	
	室町文化の座標軸—遣明船時代の列島と文事	芳澤元 編	2021/10	32011-1	10,780	8,600	
	日本中世社会と村住人	蔵持重裕 編	2021/10	32009-8	10,450	8,400	
	英国初期印刷本研究への誘い —書誌学から文学・社会・歴史研究へ	向井剛 著	2021/10	32012-8	6,600	5,300	
	核抑止の理論と歴史—核の傘の信頼性を焦点に	矢野義昭 著	2021/10	33000-4	14,300	11,400	
	首里城を解く—文化財継承のための礎を築く	高良倉吉 監修／島村幸一 編	2021/09	32001-2	4,180	3,300	
	怪異学講義—王権・信仰・いとなみ	東アジア怪異学会 編	2021/09	32007-4	3,520	2,800	

【勉誠出版】研究書 近刊・新刊書籍リスト(2022・2021刊行分)

	戦国時代劇メディアの見方・つくり方 —戦国イメージと時代考証	大石学・時代考証学会 編	2021/09	32006-7	3,520	2,800	
	中世武家領主の世界—現地と文献・モノから探る	田中大喜 編	2021/08	32003-6	4,180	3,300	
	近世の村と百姓	渡辺尚志 著	2021/08	32002-9	10,780	8,600	
	日本古代の仏教者と山林修行	小林崇仁 著	2021/08	31003-7	13,200	10,600	
	古建築調査ハンドブック	山岸常人・岸泰子・登谷伸宏 著	2021/08	35000-2	1,540	1,200	
	杉田玄白と江戸の蘭学塾—「天眞樓」塾とその門流	片桐一男 著	2021/07	32004-3	7,700	6,200	
	古文書研究 第91号	日本古文書学会 編	2021/07	32401-0	4,180	3,300	
	もう一度読みたい日本の古典文学	三宅晶子 編	2021/07	39001-5	2,640	2,100	
	書物・印刷・本屋—日中韓をめぐる本の文化史	藤本幸夫 編	2021/06	30002-1	17,600	14,100	
	創られた由緒—近世大和国諸社と在地神道家	向村九音 著	2021/06	31002-0	8,800	7,000	
	中世寺院の仏法と社会	永村眞 編	2021/06	31001-3	13,200	10,600	
	パブリック・ヒストリー入門（オンデマンド版） —開かれた歴史学への挑戦	菅豊・北條勝貴 編	2021/05	82254-7	5,280	4,200	
	大宅壮一文庫解体新書—雑誌図書館の全貌とその研究活用	阪本博志 編	2021/05	30001-4	3,850	3,100	
	三島由紀夫と日本国憲法	藤野博 著	2021/05	39002-2	3,300	2,600	
	改訂新版 中国学入門（オンデマンド版） —中国古典を学ぶための13章	二松學舎大学文学部中国文学科 編	2021/04	80056-9	1,760	1,400	
	勤番武士の江戸滞在記—国枝外右馬江戸詰中日記	岩淵令治 編	2021/03	32000-5	11,000	8,800	
	パリ・ノートル＝ダム大聖堂の伝統と再生—歴史・ 信仰・空間から考える	坂野正則 編	2021/03	31000-6	8,800	7,000	
	土地の記憶から読み解く早稲田 —江戸・東京のなかの小宇宙	ローザ・カーロリ 著／大内紀彦、 フィリッポ・ドルネッティ 訳	2021/03	22299-6	2,970	2,400	
	増補改訂新版 日本中世史入門—論文を書こう	秋山哲雄・田中大喜・野口華世 編	2021/02	22280-4	4,180	3,300	
	中世の博多とアジア	伊藤幸司 著	2021/02	22300-9	10,450	8,400	
	戦国合戦図屏風の歴史学	高橋修 著	2021/02	22301-6	9,900	7,900	
	鷹狩の日本史	福田千鶴・武井弘一 編	2021/02	22297-2	4,180	3,300	
	メソアメリカ文明ゼミナール	伊藤伸幸 監修／嘉幡茂・村上達也 編	2021/01	22296-5	5,500	4,400	
	大嘗祭—隠された古暦	工藤隆・岡部隆志・遠藤耕太郎 編	2021/01	21057-3	4,180	3,300	
	絶滅危惧種を喰らう	秋道智彌・岩崎望 編	2021/01	24014-3	3,520	2,800	
	古文書への招待	日本古文書学会 編	2021/01	22277-4	3,300	2,600	
	明治の一発屋芸人たち—珍芸四天王と民衆世界	永嶺重敏 著	2021/01	27058-4	3,850	3,100	
■ 古典文学・文学史 ■							
近刊	樋口一葉詳細年表	伊藤氏貴・能地克宜 編	2021/10	30007-6	16,500	13,200	
	日本近現代知識人・文学者の韓国認識	崔在喆 著	2021/08	39008-4	12,100	9,700	
	杜甫研究年報 第五号 〈杜甫研究年報〉	日本杜甫学会 編	2022/04	39445-7	2,200	1,800	
	入門 中国学の方法	二松學舎大学文学部中国文学科 編	2022/04	30005-2	1,760	1,400	
	訳注 琉球文学 『佐銘川大ぬし由來記』『周蘭両姓記事』 『思出草』『浮縄雅文集』『雨夜物語』『永峰和文』	島村幸一・小此木敏明・屋良健一郎 著	2022/03	39009-1	12,100	9,700	
	本朝文粹抄 七	後藤昭雄 著	2022/02	39511-9	3,520	2,800	
	飛鳥井家歌学の形成と展開	日高愛子 著	2022/01	39006-0	12,100	9,700	
	中国史書入門 現代語訳 北齊書	氣賀澤保規 監修／池田恭哉・岡部毅史・ 梶山智史・倉本尚徳・田熊敬之 訳	2021/12	29612-6	6,600	5,300	
	慶應義塾図書館蔵 論語疏卷六 慶應義塾大学附属 研究所斯道文庫蔵 論語義疏 影印と解題研究	慶應義塾大学論語疏研究会 編	2021/11	31004-4	19,800	15,800	
	水門 第三十号—言葉と歴史 〈水門〉	水門の会 編	2021/11	32461-4	3,300	2,600	
	説話の東アジア—『今昔物語集』を中心に	高陽 著	2021/09	39004-6	13,200	10,600	
	谷崎潤一郎 美と生命の間	柴田勝二 著	2021/07	39003-9	3,960	3,200	
	ビジュアル資料でたどる 文豪たちの東京 (オンデマンド版)	日本近代文学館 編	2021/05	89163-5	3,080	2,500	
	鉄幹晶子全集 別巻8—拾遺篇 書誌・年譜	逸見久美ほか 編	2021/05	01093-7	9,900	7,900	
	杜甫研究年報 第四号 〈杜甫研究年報〉	日本杜甫学会 編	2021/04	39444-0	2,200	1,800	
	物語文学の諸相と展開	中野幸一 著	2021/03	39000-8	13,200	10,600	
	韓国・朝鮮説話学の形成と展開	金廣植 著	2021/02	29201-2	12,100	9,700	

【勉誠出版】研究書 近刊・新刊書籍リスト(2022・2021刊行分)

	真田幸弘点取百韻 翻刻と解題	玉城司・小幡伍 編著	2021/02	29204-3	9,900	7,900	
	観相の文化史	相田満 著	2021/02	29203-6	9,900	7,900	
	和漢朗詠集とその享受 増訂版	三木雅博 著	2021/01	29202-9	16,500	13,200	
■日本語学・言語学■							
	論究日本近代語 第2集	日本近代語研究会 編	2022/03	38522-6	16,500	13,200	
	地域文化の可能性	木部暢子 編	2022/03	32015-9	2,970	2,400	
	近代日本語教科書語彙索引	伊藤孝行 編	2021/10	38002-3	8,800	7,000	
	日本語文字論の挑戦 ―表記・文字・文献を考えるための17章	加藤重広・岡嶋裕剛 編	2021/03	38000-9	7,700	6,200	
	コーパスと近代日本語書き言葉の一人称代名詞の研究	近藤明日子 著	2021/02	28052-1	9,350	7,500	
	ベトナム語空間ダイクシスとその展開 ―指示詞から文末詞・感動詞へ	安達真弓 著	2021/05	38001-6	11,000	8,800	
■〈アジア遊学〉■							
近刊	275 「唐物」とは何か―舶載品をめぐる文化形成と交流	河添房江・皆川雅樹 編	2022/10	32520-8	3,080	2,500	
	274 吳越国 10世紀東アジアに華開いた文化国家	瀧朝子 編	2021/10	32521-5	3,520	2,800	
	273 日本の中世貨幣と東アジア	中島圭一 編	2021/09	32519-2	3,520	2,800	
	272 対馬の渡来版経―護り伝える東アジアの至宝	横内裕人 編	2021/08	32518-5	3,520	2,800	
	271 儒教思想と絵画―東アジアの勸戒画	水野裕史 編	2021/06	32517-8	3,520	2,800	
	270 日本中世の課税制度―段銭の成立と展開	志賀節子・三枝暁子 編	2022/05	32516-1	3,080	2,500	
	269 近代中国美術の境界 ―越境する作品、交錯する藝術家	瀧本弘之・戦暁梅 編	2022/05	32515-4	3,850	3,100	
	268 アジアの出産とテクノロジー ―リプロダクションの最前線	白井千晶 編著	2022/03	32514-7	3,080	2,500	
	267 中国の娯楽とジェンダー―女が変える／女が変わ	中国ジェンダー研究会 編	2022/03	32513-0	3,080	2,500	
	266 大日本帝国期の建築物が語る近代史 ―過去・現在・未来	上水流久彦 編	2022/02	32512-3	3,080	2,500	
	265 宗教芸能としての能楽	高橋悠介 編	2022/01	32511-6	3,300	2,600	
	264 都市からひもとく西アジア―歴史・社会・文化	守川知子 編	2021/12	32510-9	3,080	2,500	
	263 室町前期の文化・社会・宗教 ―『三国伝記』を読みとく	小助川元太・橋本正俊 編	2021/11	32509-3	3,080	2,500	
	262 資料論がひらく軍記・合戦図の世界 ―理文融合型資料論と史学・文学の交差	井上泰至 編	2021/10	32508-6	3,520	2,800	
	261 古典は遺産か？ 日本文学におけるテキスト遺産の利用と再創造	Edoardo GERLINI・河野貴美子 編	2021/10	32507-9	3,080	2,500	
	260 アヘンからよむアジア史	内田知行・権寧俊 編	2021/09	32506-2	3,080	2,500	
	259 書物のなかの近世国家―東アジア「一統志」の時	小二田章・高井康典行・吉野正史 編	2021/08	32505-5	3,300	2,600	
	258 史料が語る東インド航路―移動がうみだす接触領	水井万里子・大澤広晃・杉浦末樹・吉田信・伏見岳志 編	2021/07	32504-8	3,080	2,500	
	257 交錯する宗教と民族―交流と衝突の比較史	鹿毛敏夫 編	2021/07	32503-1	3,080	2,500	
	256 元朝の歴史―モンゴル帝国期の東ユーラシア	櫻井智美・飯山知保・森田憲司・渡辺健哉 編	2021/06	32502-4	3,520	2,800	
	255 東アジアにおける知の往還	国文学研究資料館・高麗大学校グローバル 日本研究院 共編	2021/03	32501-7	3,080	2,500	
■図書館学・アーカイブ■							
	調べ物に役立つ 図書館のデータベース	小曾川真貴 著	2021/08	30006-9	1,980	1,600	
	日米交流史の中の福田なをみ ―「外国研究」とライブラリアン	小出いずみ 著	2022/02	30004-5	7,700	6,200	
	市民とつくる図書館―参加と協働の視点から	青柳英治 編著	2021/12	30003-8	2,200	1,800	
	新しい産業創造へ	時実象一 監修／久永一郎 責任編集	2021/05	20285-1	2,750	2,200	
	変化する社会とともに歩む学校図書館	野口武悟 著	2021/04	20081-9	2,420	1,900	
	ささえあう図書館（オンデマンド版） ―「社会装置」としての新たなモデルと役割	青柳英治 編著／岡本真 監修	2021/03	90039-9	1,980	1,600	
	日本の図書館建築―建築からプロジェクトへ	五十嵐太郎・李明喜 編	2021/03	20074-1	3,850	3,100	

瀧朝子 [編]

呉越国

しえつこく

アジア遊学 274

10世紀東アジアに華開いた文化国家

唐の滅亡から北宋の成立に至るまでの期間、

中国大陸は諸国が並び立つ群雄割拠の時代を迎えた——五代十国時代である。

なかでも呉越国は十国の一つであるが、青磁を代表する越州窯を領土内に持ち、

また、江南における釈迦信仰の歴史を受けて文化を豊かに高めた。

さらに、海港都市を有して海外と積極的な交流を図っており、

国王銭氏一族を中心として展開されたその文化や外交が東アジアに与えた影響は非常に大きい。

本書では、新たな歴史的文物の発見が目覚ましい呉越国に関する最新の知見を盛り込み、

王族墓からの出土品や雷峰塔など、その真髄ともいえる文化の一端を示し、

また、東アジア圏における呉越国の在り方や日本、遼（契丹）、

高麗などを含めた周囲の国々との関係について解説。

東洋美術及び東洋史、文学など諸分野からの多角的な視点より、

東アジアにおける呉越国の与えた影響を総合的に捉える初めての書。

目次

カラー口絵

「はじめに」呉越国の文化と美術……瀧朝子

杭州の呉越国関連地図

第一部 呉越国と東アジア諸国

東アジアのなかの呉越国……山崎寛士

藤原実頼・師輔の呉越王への書……後藤昭雄

呉越・宋・高麗への返書・返牒と自讃

——大江山伝来の外交文書と対外意識……吉原浩人

呉越と平安朝の漢学……後藤昭雄

【コラム】呉越研究と金石文……森田憲司

江浙地方と日本におけるボタン栽培の始まり

——呉越国からの伝来の可能性……久保輝幸

『呉越銭氏』の現代的意義について……池澤滋子

第二部 呉越国王銭氏の信仰

呉越国の道教信仰

——投龍簡と聖地ネットワーク……酒井規史

呉越国銀簡・金龍考釈……王宣懿（瀧朝子訳）

呉越国と韓半島における仏教文化交流新論……周見美氏（李鉉淑訳）

呉越における菩薩戒

——銭弘俶の受戒を中心に……河上麻由子

【コラム】初唐道宣の『集神州三宝感通録』と呉越……肥田路美

第三部

呉越国の考古・美術と交流関係

五代・呉越国時代の銅鏡

——五代の銅鏡に関する問題とともに……王牧（瀧朝子訳）

呉越国をめぐる南北文化交流……向井佑介

天台山石橋五百羅漢と贊寧

——中国における羅漢信仰のひろがり……西谷功

呉越国の絵画と日本

——『応現観音図』を中心に……増隆隆介

呉越国将来『往生西方浄土応刪伝』の古代・中世における受容……崔鵬偉

あとがき……瀧朝子

編者プロフィール

瀧朝子（たき・あさこ）

大和文華館学芸部課長。専門は東洋工芸史、仏教美術史。

企画・主編した特別展と図録に『鏡像の美——鏡に刻まれた仏の世界』

（大和文華館二〇〇六年）、『呉越国——西湖に育まれた文化の精粹』

（大和文華館二〇一六年）、『建国二〇〇年 高麗——金属工芸の輝

きと信仰』（大和文華館二〇一八年）、『天之美祿 酒の美術』（大和文

華館、二〇二二年）などがある。

掲載図版
150点超！定価 3,520 円（税込）
本体 3,200 円A5判・並製カバー装・
カラー口絵16頁＋本文320頁
ISBN978-4-585-32521-5 C1322
2022年10月刊行

銭弘俶八万四千塔

書名	部数
呉越国 10世紀東アジアに華開いた文化国家 瀧朝子 [編] 【アジア遊学274】	定価 3,520 円（税込）・本体 3,200 円 A5判並製カバー装・ カラー口絵16頁＋本文320頁 ISBN978-4-585-32521-5 C1322 2022年10月刊行
ご送付先ご住所・氏名（通信欄）	

河添房江・皆川雅樹 [編]

唐物 とは何か

舶載品をめぐる文化形成と交流

「唐物」の文化史的意義を問い直す

奈良から平安、中世や近世にかけて受容されてきた舶載品である「唐物」。その研究は歴史学、美術史、日本文学など、これまで様々な分野で進展してきた。しかし、その内容は多種多様にわたり、共通の理解が異なる分野で必ずしも共有されてきたとはいえない。そこで二〇一一年に刊行された『唐物と東アジア（アジア遊学）』の第二弾として、対象地域・時代を広げ、改めて「唐物」の概念の成立や展開、その歴史的・文化史的な意義を多角的な視点から再検証する。唐物の受容や海外交流に関する研究の現状と課題を提示し、唐物研究の新たなステージを拓く画期的な成果。



アジア遊学
275

定価 3,080 円(本体 2,800 円)
A5判・並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32520-8 C1321
2022年10月刊行

目次

I 唐物の成立と展開

- 「序言」唐物の文化史的意義を問い直す…河添房江
- 「総論」人・モノ・情報の移動：交流からみた「日本文化」…皆川雅樹
- 「唐物」と国風文化をめぐる研究の狭間から考える…皆川雅樹
- 「唐物」の成立…河内春人
- 考古学からみた古代から中世の唐物交易の変遷…菅波正人
- 鎌倉時代の唐物と文化伝播…大塚紀弘
- 「コラム」鎌倉の「唐物」…金沢北条氏ゆかりの称名寺伝来品…梅沢 恵
- 室町時代政治史からみた唐物…松永和浩
- 室町仏教と唐物…川本慎自
- 「コラム」能・狂言と唐物…日明貿易と応永の外寇のはざま…関屋俊彦
- 「コラム」唐物としての銭貨…川戸貴史
- 「コラム」青花の受容「染付」の展開…日本中近世陶磁史からみた唐物…高島裕之
- 海渡る「唐物」…九〇十三世紀中国より見た…山崎寛士
- 高麗・朝鮮王朝との交流と唐物…関 周一
- 「コラム」北方・南方文化と唐物…養島栄紀
- 「コラム」ふたつの「うしろ」…ポスト・モンゴルの海域交流が創った「唐物」…向 正樹
- 「コラム」世界のなかの「唐物」現象…「唐物」価値の源泉を求めて…塚本磨充

II 日本文化のなかの唐物

- 金属工芸からみた「唐物」…久保智康
- 平安漢文学からみた唐物…文具を中心として…河野貴美子
- 「コラム」漢物と唐物…田中圭子
- 「コラム」日本文学と鸚鵡…歌論用語「鸚鵡返し」をめぐる…小山順子
- 泉涌寺における唐物の受容…西谷 功
- 「唐物」としての「方丈草庵」…維摩詰・王玄策から鴨長明へ…荒木 浩
- 唐物としての書と書物…無学祖元を例に…堀川貴司
- 二つの牧谿伝承作…円覚寺蔵「白衣観音図」と建長寺蔵「猿猴図」をめぐる…高橋真作
- 「コラム」花道史における中国瓶花と唐物…井上 治
- 「コラム」近世の文人と唐物…高松亮太
- 「コラム」近代文化と「唐物」…山本真紗子

編者プロフィール

河添房江（かわぞえ ふさえ）
東京学芸大学名誉教授。『源氏物語』を中心に平安文学を専攻。唐物を媒介に、古典文学と東アジアの関係も研究している。主な著書に『源氏物語越境論』唐物表象と物語享受の諸相（岩波書店、二〇一八年）などがある。

皆川雅樹（みながわ まさき）
産業能率大学経営学部准教授。専門は日本古代史・日本列島を中心とした古代東アジアにおけるモノの交流史などを研究している。主な著書に『日本古代王権と唐物交易』（吉川弘文館、二〇一四年）などがある。

書 名	部 数
「唐物」とは何か 【アジア遊学 275】 舶載品をめぐる文化形成と交流 河添房江・皆川雅樹 [編]	定価 3,080 円(本体 2,800 円) A5判・並製カバー装・296頁 ISBN978-4-585-32520-8 C1321 2022年 10 月刊行
ご送付先ご住所・氏名（通信欄）	

横内裕人 [編]

アジア遊学 272

対馬の渡来版経

護り伝える東アジアの至宝

東アジア文化交流の至宝の全貌を明らかにする

国境の島、対馬。

朝鮮半島まで約五十キロの位置にあるこの島は、古来、日本にとって外来文化受容の最前線基地として重要な役割を担ってきた。

島内には、朝鮮半島由来の文物が数多く伝来し、その交流の歴史を物語る遺品として大切に護られている。

そのひとつが朝鮮半島から伝わった版経と呼ばれる印刷された仏教經典の数々であり、世界的にみても現存まれな遺品が数多く残されている。十年に及ぶ総合調査により見えてきた

対馬伝来の版経に関する新知見を多数の図版とともに余すところなく提示。東アジア文化交流の至宝である対馬の版経を、未来に伝える一里塚となる画期的な書。

掲載図版
100点超！



目次

カラー口絵
序言：横内裕人
総論 対馬に残る渡来版経の世界：横内裕人

1 対馬渡来版経のすべて

長松寺所蔵 高麗版初雕本『大般若経』…横内裕人
金剛院所蔵 高麗版再雕本『大般若経』…馬場久幸
多頭魂神社所蔵 高麗版再雕本『大般若経』…馬場久幸
西福寺所蔵 元版普賢寺蔵『大般若経』…横内裕人
妙光寺所蔵 元版普賢寺蔵『大般若経』…瓜生翠
高野山金剛峯寺所蔵 高麗版大蔵経…須田牧子
武田科学振興財団杏雨書屋所蔵 磧砂版大蔵経…須田牧子
東泉寺所蔵 元官版『大方広華嚴経』…梶浦晋
【コラム】版経の調査方法：松浦晃佑
【コラム】「高麗版」のふるさと：馬場久幸

2 対馬渡来版経を掘り下げる

対馬宗氏の經典施入とその政治的意義…荒木和憲
対馬藩と寺社の宝物―經典を中心に…一瀬智
高麗版再雕本大蔵経の料紙について…富田正弘
高麗版再雕本大蔵経に見える墨書の検討…馬場久幸
多頭魂神社所蔵高麗版大蔵経の渡来年代について…須田牧子
萬松院所蔵の朝鮮版經典…瓜生翠
朝鮮・世祖による仏典整理・編纂・刊行事業とその顛末
…仏典諺解文獻の言語への検討を通して…杉山豊
妙光寺・普賢寺蔵大般若経の経箱…松浦晃佑
対馬版経の調査・研究と今後の保管・管理
…平成の対馬版経調査に参加して…山口華代
【コラム】長崎県対馬歴史研究センターの開所と今後の役割…丸山大輝
【博物館紹介】対馬の新たな拠点、対馬博物館…成富なつみ

定価 3,520 円(税込)
本体 3,200 円

A5判・並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32518-5 C1320
2022年8月刊行

書 名	部 数
対馬の渡来版経 護り伝える東アジアの至宝 【アジア遊学 272】 横内裕人 [編]	部
ご送付先ご住所・氏名 (通信欄)	

定価 3,520 円(税込)・本体 3,200 円
A5判並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32518-5 C1320
2022 年 8 月刊行

水野裕史 [編]

アジア遊学 271

儒教思想と絵画

東アジアの勸戒画

人びとの思想や生活において、
絵画はどのように機能し、展開していったのか――

古来、絵画は、ひとつ鑑賞の目的のみならず、
そこに描かれた題材や物語から、

あるべき生き方、做すべき考え方を学び、
自らを顧みるための装置として存在していた。

特に東アジアにおいては、
中国を淵源とする儒教思想に基づき、

善行を勧め、悪行を戒めるために描かれた
『勸戒画（かんかいが）』がひろく作成され、

それらは、いまなお

各地に多種多様な作品として伝存している。

古代から近代における『勸戒画』の諸相を

多角的に考察、作品が生まれ、受容された時代の
思想・文化を捉えなおすとともに、

時代を超えて、見る者の「鑑」となる

美術作品の力を再認識する刺激的な一冊。

編者プロフィール

水野裕史

（みずの・ゆうじ） 筑波大学芸術系助教授。専門は日本美術史。

論文に「狩野永納筆『秀吉鷹狩絵巻』下絵と勸修寺家」「『テアルテ』三三三号、九州藝術学会（二〇一七年）Symbol of Power: Japanese Falconry Images (8th to 17th centuries), Raptor on the fist: falconry, its imagery and similar motifs throughout the millennia on a global scale, Wachholz Verlag GmbH, 2020」「鷹狩の絵画——近世初期における鷹狩への眼差し」（福田千鶴・武井弘一編『鷹狩の日本史』勉誠出版、二〇二一年）などがある。

目次

カラー口絵

序文 水野裕史

総説——勸戒画の系譜……水野裕史

1部 勸戒画の成立

勸戒のシンボル——礼拝空間における孔子祭祀のあり方……守屋正彦

漢代画像石にみる儒教的モチーフ

墓域という空間におけるその機能……植山満照

女史箴図が語るもの……森橋なつみ

大英博物館所蔵の報恩経交相Seien Painting 12の

画像に関する一考察……勝木三郎

元三大師御籤本と儒教思想——「貴人」像の考察……日高衣紅

2部 勸戒画の題材

玄宗皇帝給にみる勸戒性——長恨歌絵を中心に……鷺頭桂

王昭君図——勸戒画への発展……中村玲

耕織図の受容と展開——足利將軍家の梁楷の画巻を中心に……畑靖紀

二十四孝図——元覚図の「棄老」と「諫め」をめぐって……宇野瑞木

仏儒道三教一致思想の絵画

「三聖図」三笑図・三酸図をめぐって……高橋真作

「三才図」中庸の美——敬器図……水野裕史

「三才図」求められた婦女像……寺田早苗

3部 帝王学の書と絵——帝鑑図

万曆帝、張居正と『帝鑑図説』……林麗江（尾川明穂訳）

「帝鑑図」の変遷

——青蓮院・名古屋城・熊本城の

障壁画と仙台湾の事例から……葉師寺君子

フランス革命前夜ヨーロッパにおける『帝鑑図説』受容について……井川義次

帝鑑図と徳川將軍……松島仁

4部 勸戒画を使った人と空間

宋代皇帝と勸戒の空間——「無逸図」と「山水図」……塚本麿充

「莊嚴」する瑞獸——將軍家光の先祖祭祀における勸戒画……山澤学

日本の文人画と勸戒（鑑戒）思想……杉本欣久

岡倉寛三（天心）の儒教美術観……林みちこ

掲載図版
150点超！



定価 3,520 円(税込)
本体 3,200 円

A5判並製カバー装
312頁(カラー口絵8頁+本文304頁)
ISBN978-4-585-32517-8 C1370
2022年6月刊行

書 名	部 数
儒教思想と絵画 東アジアの勸戒画 【アジア遊学 271】 水野裕史 [編]	定価 3,520 円(税込)・本体 3,200 円 A5判並製カバー装 312頁(カラー口絵8頁+本文304頁) ISBN978-4-585-32517-8 C1370 2022年6月刊行
ご送付先ご住所・氏名（通信欄）	

和田博文・王志松・高潔〔編〕

中国の都市の
歴史的記憶

一九世紀後半～二〇世紀前半の日本語表象

日本人の足跡・記憶が映し出す新たな歴史像

近代日本の中国体験の研究はこれまで、

戦争（上海事変・日中戦争）や事件、特定の都市（上海・大連）などを切り口として行われてきた。

しかし中国の主要都市には、日本人が継続的に在住し、また仕事や観光で訪れている。

それらの人々が執筆した、書籍や雑誌掲載記事は数多く存在する。

19世紀後半から20世紀前半にかけて、日本人は中国の都市やエリアでどのような異文化体験を積み重ね、

自己や他者と向き合ってきたのか。

日中共同研究により、日本語表象に映し出された中国の都市を多角的に検討し、

近代日本の中国体験の全体像を浮き彫りにする。

〔目次〕

はじめに…和田博文

I 日本近代の中国イメージの形成

日本人の中国都市体験 1861-1945…和田博文
座談会 中国の都市の記憶…和田博文・李征・王志松・高潔

II 日本語のレンズが捉えた中国北部

日本語表象と「北支」の地政学…王 志松
旅順―帝国の（聖地）…木田隆文
大連―内側から捉えられた植民地都市の諸相…単 援朝
長春（新京）―満鉄調査部事件と石堂清倫…竹内栄美子
ハルビン―遠東のモスクワ…祝 然
天津―谷崎潤一郎、芥川龍之介の「支那趣味」と天津旅行…李 燁
北京―歴史の証言者としての街…島村 輝
青島―翻訳都市、須賀敦子の青島…山崎眞紀子

III 日本語のレンズが捉えた中国中部

日本語表象と「中支」の地政学…横路啓子
上海―俳句に謳われた異文化…和田桂子
蘇州―「楓橋夜泊」を底流とした詩・水・夜の都市表象…楊 柳岸
杭州―「ミステリー」とロマンスと…五味淵典嗣
南京―近代旅行記に見えた南京城…梅 定娥
武漢―内田佐和吉がいた漢口租界…薬師寺美穂
重慶―重慶旅行記における都市風景と歴史記憶…楊 偉

IV 日本語のレンズが捉えた中国南部

日本語表象と「南支」の地政学…高 潔
厦門―はてしない路地の町…河野龍也
香港―東洋と西洋の交差する場所…大原祐治
広州―真杉静枝の広州訪問とその叙述の表裏…鄒 双双
主要参考文献／日本人の中国都市体験 関連年表（一八九四～一九四五）
（和田博文編）／あとがき／執筆者紹介／人名索引

〔編者プロフィール〕

和田博文（わだ・ひろふみ）

東京女子大学比較文化研究所長・丸山眞男記念
比較思想研究センター長、東洋大学名誉教授。

専門は文化史・比較文化・日本近現代文学。

著書に『シベリア鉄道紀行史―アジアとヨーロッパを結ぶ旅』（筑摩選書、二〇一三年、交通
図書賞）などがある。

王 志松（おう・ししょう）

中国北京師範大学外国語文学学院日文学系。

専門は日本現代文学・中日比較文学。

著書に『小説翻訳と文化建構―以中日比較文学
研究為視角』（清華大学出版社、二〇一一年）な
どがある。

高 潔（こう・けつ）

中国上海外国語大学日本文化経済学院教授。

専門は日本近代文学、中日比較文学。

著書に『疾首蹙額』の旅行者・芥川龍之介の中国
行とその『支那遊記』（華東理工大学出版社、
二〇一〇年）などがある。

定価 7,700円（本体7,000円）

A5 判上製カバー装・388 頁
ISBN 978-4-585-32021-0 C3020
2022 年 9 月刊行

書 名	部 数
中国の都市の歴史的記憶 一九世紀後半～二〇世紀前半の日本語表象 和田博文・王 志松・高 潔〔編〕	部
定価 7,700円（本体7,000円） A5判上製カバー装・388頁 2022年9月刊行 ISBN978-4-585-32021-0 C3020	
ご送付先ご住所（通信欄）	

中国道教美術史

漢魏晉南北朝篇

定価 38,500 円
本体価格 35,000 円

B5判上製カバー装・552頁
ISBN978-4-585-37001-7 C3071
2022年2月刊行

李松^[著]／土屋昌明・齋藤龍一^[監訳]／廣瀬直記・熊坂聡美・因幡聡美^[訳]

道教の美術とはなにか

道教の生成プロセスにまでさかのぼり、春秋戦国時代から漢そして三国時代にいたる、老子の神格化と視覚化の関係を「先道教美術」と位置付け、多くの新出資料を提示し徹底的に検討する。さらに南北朝時代北魏を「道教美術の成立」と定義し、北魏から隋時代にいたる膨大な道教像を時代ごとに整理し網羅的に集成、最新の研究に裏付けされた詳細な解説を付す。文献を中心とした道教研究とは一線を画し、現地調査による道教空間への接近、帛書・銅鏡・画像石・書法・絵画・彫刻など、道教美術研究の第一人者による「モノ」を起点とした総合的な考察の成果を示す。道教美術の全貌をオールカラーによる豊富な図版と共に紹介する大著、待望の邦訳。



【目次】

前言 李 松
訳者説明

第一章 先道教美術

はじめに 「先道教美術」について
第一節 楚墓の文物から見た人と鬼神が共存する世界
第二節 漢晋銅鏡：羽人から諸神の出現へ
第三節 漢代の老子図像
第四節 洛陽から陝北へ：地下にあるカラーの天界
春秋戦国～漢代道教美術年表

第二章 引用と相互作用： 南北朝時代から隋時代の道教石刻造像

はじめに 未完成の道教図像に関する設計書
——顧愷之『画雲台山記』
第一節 北魏：長安から羅県へ
第二節 西魏「大統」時代
第三節 北周・北齊：限りある発展
第四節 隋代：天尊の出現
三国～隋代道教美術年表

訳者あとがき
著訳者紹介



【著者紹介】

李松（ペンネーム：李湊、りしょう、Li Song）
北京大学芸術学院教授、美術学博士。専門は中国宗教美術史。
著書に『神聖図像 李湊中国美術史文集』（人民出版社、2016年）、『陝西仏教芸術』（文物出版社、2008年）、『遼古至先秦絵画史』（人民美術出版社、2004年）、『長安芸術と宗教文明』（中華書局、2002年）など。編著に『道教美術新論—第一屆道教美術史国際研討会論文集』（山東美術出版社、2008年）などがある。この分野で中国を代表する研究者である。

【訳者紹介】

土屋昌明（つちや・まさあき）
専修大学国際コミュニケーション学部教授。専門は中国文学・思想史。
編著書に『道教の聖地と地方神』（ヴァンサン・ゴースールとの共編、東方書店、2016年）、論文に「女性道士焦真静の巡礼」（日本道教学会『東方宗教』第132号、2020年8月）、「黄泉国と道教の洞天思想」（日本古事記学会『古事記年報』58、2016年3月）などがある。

齋藤龍一（さいとう・りゅういち）
大阪市立美術館主任学芸員。専門は中国仏教・道教美術史。
編著書に『展覧会図録「道教の美術」』（読売新聞社、2009年）、論文に「中国南北朝時代における維摩像の展開と地域性—道教像との図像的関連に注目して—」（『仏教芸術』第6号、2021年3月）、「唐時代における石造道教像の研究—老君・天尊像を中心に—」（『國華』第1485号、2019年7月）などがある。

廣瀬直記（ひろせ・なおき）
専修大学経済学部非常勤講師。専門は中国宗教史・思想史。

熊坂聡美（くまさか・さとみ）
成城大学民俗学研究所研究員・成城大学文芸学部非常勤講師。
専門は中国仏教美術史。

因幡聡美（いなば・さとみ）
専門は中国仏教美術史。



書 名	部 数
中国道教美術史 漢魏晉南北朝篇 李松 ^[著] ／土屋昌明・齋藤龍一 ^[監訳] 廣瀬直記・熊坂聡美・因幡聡美 ^[訳]	定価 38,500 円（本体価格 35,000 円） B5判上製カバー装・552頁 2022年2月刊行 ISBN978-4-585-37001-7 C3071
ご送付先ご住所・氏名（通信欄）	

福州版一切経調査研究会……………編

宋版一切経（福州版）調査提要

本源寺蔵の調査を通して

東アジアの仏教伝播、そして、

木版印刷の文化伝播を考える上で、各地に襲蔵される「宋版一切経」は避けては通ることのできない重要な文化遺産である。

近年、書誌学的・目録学的研究の進展を見せる

「宋版一切経」の中でも「福州版」について、実際の調査の中から得られた、特徴的な装訂・版式、

補刻の様相や印記等に関する知見を提示。

さらには、関連論文、附録を収載した、

初めての「福州版一切経」調査ハンドブック。

目次

はじめに

大蔵経調査の必要性

一 印刷漢文大蔵経の簡紹・説明と福州版大蔵経の問題点

二 福州版大蔵経——『東禪寺版（一切経）』『開元寺版（一切経）』

三 調査——その現場と調査など

四 書物としての宋版一切経——書物各部の名称・版式としての名称など

A 福州版の装訂について

B 調査項目の解説と記入の実例・注意点

① 千字文番号と函取納の順序——調査余白の利用

② 調査年月日と調査者名の記入

③ 「帙」表紙——⑤ 寸法と併せて

④ 「外題」

⑤ 存「完存・欠（前・途中・後）断簡・殆ど損傷」

⑥ 刊・写

⑦ 見返し……共紙・その他

⑧ 印記——巻首尾の題記・版心などの施財刊語など

⑨ 内題——附、印造記・板数・面数・界高・版心（柱）位置を併せて

⑩ 版心——附、印造記・板数・面数・界高・版心（柱）位置を併せて

⑪ 尾題——刊行（場）列位・（尾題記）

⑫ 印面

⑬ 面数と厚さ——五面一紙混入のことなど

⑭ 題記・入れ木（埋め木）

⑮ 混合帖など

論考

宋版大蔵経と女性刻工……野沢佳美

書陵部蔵福州版一切経の本文欠落巻について……中村一紀

宋版一切経補刻葉に見える

「下州千葉寺了行」の周辺……牧野和夫

附録

題記一覧——本源寺蔵を軸に——

主要参考文献一覧（福州版一切経関連に限る）

用語索引

あとがき……牧野和夫

執筆者一覧

執筆者一覧

【福州版一切経調査研究会（五十音順）】

上杉智英 京都国立博物館研究員

落合俊典 国際仏教学大学院大学教授

高橋悠介 慶應義塾大学附属研究所所道文庫准教授

中村一紀 三の丸尚蔵館調査補佐員

野沢佳美 立正大学文学部教授

前島信也 国際仏教学大学院大学日本古写経研究所研究員

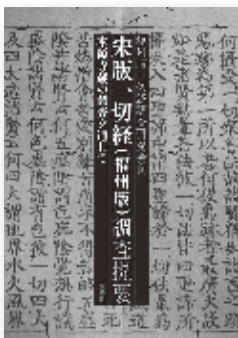
牧野和夫 実践女子大学名誉教授、

国際仏教学大学院大学日本古写経研究所特別研究員

南宏信 佛教大学講師

矢口郁子 開成中学・高等学校教諭

（故）渡辺信和 元同朋大学仏教文化研究所研究室長



定価 **7,150** 円・（本体価格6,500円）
A5判並製・304頁
ISBN 978-4-585-31010-5 C3015
2022年3月刊行

書名	部数
宋版一切経(福州版)調査提要 本源寺蔵の調査を通して 福州版一切経調査研究会 [編]	定価 7,150 円(本体価格6,500円) A5判並製・304頁 ISBN 978-4-585-31010-5 C3015 2022年3月刊行
ご送付先ご住所・氏名（通信欄）	

とほけんきゅうねんぽう
杜甫研究年報

日本杜甫学会「編」

「詩聖」杜甫。

その詩は、それ以前の詩の総括であるとともに、
以後の中国詩の出発点でもある。

日本においては、五山の僧の崇敬、芭蕉の傾倒があり、
明治以後も、中江兆民・島崎藤村・正岡子規を始め、

知識人・国民の間で、その親愛の念は一貫して揺るがないものだった。
漢文教育においても、杜甫の詩は教材の中で重要な位置を占めてきた。

世界における杜甫への関心を見つめつつ、変転する時の中で
無窮の未来に向かって杜甫研究を発展させ続ける一冊。

【最新号】

第五号

目次

論文●「帯」の用法から見た杜甫の詩◎後藤秋正

論文●杜甫の閨情詩◎下定雅弘

論文●杜甫の二人称代名詞に関する覚え書き

——「汝曹」を中心に◎大橋賢一

論文●「杜甫韻字ユニット」モデルを用いてのそこにおける継承とその影響◎水谷誠

論文●杜甫「鵬賦」(鵬の賦) 訳注(一)◎谷口眞由実

論文●海寧に周春ゆかりの安瀾書院を尋ねる

——杜甫双声疊韻研究を終えて◎丸井憲

「研究概況及び文献収録」

日本における杜甫研究集録(二〇二〇)◎大橋賢一・加藤聰・紺野達也

日本杜甫学会会則・彙報・編集後記

定価 二,二〇〇円(税込)

[本体二,〇〇〇円]

A5判並製・九六頁

二〇二二年四月刊行

ISBN978-4-585-39445-7 C3098

注文書

書名

杜甫研究年報 第五号

日本杜甫学会「編」

部数

定価 2,200円(税込)/本体2,000円

A5判並製・196頁/2022年4月刊行
ISBN978-4-585-39445-7 C3098

部

第四号

A5判並製・104頁/2021年4月刊行
ISBN978-4-585-29444-0 C3098

部

第二号

A5判並製・88頁/2019年5月刊行
ISBN978-4-585-29442-9 C3098

部

第三号

A5判並製・112頁/2020年5月刊行
ISBN978-4-585-29443-6 C3098

部

創刊号

A5判並製・116頁/2018年4月刊行
ISBN978-4-585-29441-2 C3098

部

シリーズ

杜甫研究年報 〈定期購読〉

日本杜甫学会「編」

毎号・定価 2,200円(税込)/本体2,000円

A5判並製・約100頁

2018年以降～毎年春頃、年1回刊行

部数

部

ご送付先住所

【関連書】

白居易研究年報 全20巻セット

白居易研究会「編」

揃定価 107,030円(税込)/本体97,300円

各巻A5判並製

部

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。

千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

ほんちょうもんずいしょう 本朝文粹抄 七

後藤昭雄 [著]

日本漢文の粹を集め、

平安期の時代思潮や美意識を知る上でも貴重な文献「本朝文粹」。

その漢文の世界の深遠へと誘う格好の入門書。

第七巻では、慶滋保胤、紀長谷雄による公的な文章、大江匡衡・藤原行成による書状の応酬、そして、源順による書序、大江朝綱の詩序など、全十一作品を収載、さらに作者略伝を付した。

定価 二、五二〇円・本体 三、〇〇円

四六判並製カバー装・二一六頁
二〇二二年二月刊行

ISBN978-4-585-39511-9 C0095

【目次】

- 第一章 封事を上らしむる詔(慶滋保胤)——臣下の意見上奏を促す
第二章 第三皇子の元服を加ふる祝文(紀長谷雄)——親王の元服祝賀文
第三章 宇多法皇の封戸を停めんと請ふ書(紀長谷雄)——上皇から天皇への書状
第四章 貞観政要を返納する書状(大江匡衡)——文は人なり
第五章 大江匡衡書状への返書(藤原行成)
第六章 沙門敬公集の序(源順)——橋在列の詩文集の序
第七章 円城寺に遊ぶ詩の序(源英明)——道真の余薫
第八章 上州大王邸に「香乱れて花識り難し」を賦す詩の序(大江朝綱)——親王時代の村上天皇
第九章 菅丞相の廟に「籬菊残花有り」を賦す詩の序(源相規)——大宰府での詩宴
第十章 「紅葉は高窓の雨」を賦す詩の序(橘直通)——説話集へ
第十一章 民部大輔を申す奏状(橘直幹)——説話集から絵巻へ

作者略伝／本朝文粹作品表／あとがき／索引

後藤昭雄 (こうとう・あきお)

大阪大学名誉教授。主要著書に、『平安朝漢文学論考』(校楓社、一九八一年。補訂版、勉誠出版、二〇〇五年)、『本朝文粹』共校注、新日本古典文学大系、岩波書店、一九九二年)、『平安朝漢文学文献の研究』(吉川弘文館、一九九三年)、『日本古代漢文学与中国文学』(日本中国学文庫、中華書局、二〇〇六年)、『大江匡衡』(人物叢書、吉川弘文館、二〇〇六年)、『平安朝漢文学史論考』(勉誠出版、二〇一二年)、『本朝漢詩文資料論』(勉誠出版、二〇一二年)、『平安朝漢詩文の文体と語彙』(勉誠出版、二〇一七年)などがある。

第一期・全五巻好評発売中!

第一巻…978-4-585-05367-5 C0095 | 2006年12月刊行
第二巻…978-4-585-05407-8 C0095 | 2009年2月刊行
第三巻…978-4-585-29221-0 C0095 | 2014年7月刊行
第四巻…978-4-585-29222-7 C0095 | 2015年10月刊行
第五巻…978-4-585-29223-4 C0095 | 2018年8月刊行

定価 各巻 3,080円(税込)・本体2,800円

第六巻…978-4-585-29224-1 C0095 | 2018年8月刊行

第二期・既刊

定価 3,520円(税込)・本体3,200円

書名	部数	部数
本朝文粹抄 七 定価 3,520円(税込)・本体3,200円 四六判並製カバー装・216頁／2022年2月刊行 後藤昭雄 [著] ISBN978-4-585-39511-9 C0095		第六巻… 本朝文粹抄 六 定価 3,520円(税込)・本体3,200円 四六判上製カバー装・216頁 2020年2月刊行 ISBN978-4-585-29224-1 C0095
本朝文粹抄 第一期 (一～五巻) セット本体 14,000円	第一巻… 本朝文粹抄 978-4-585-05367-5 C0095 2006年12月 本体 2,800円	第二巻… 本朝文粹抄 二 978-4-585-05407-8 C0095 2009年2月 本体 2,800円
第三巻… 本朝文粹抄 三 978-4-585-29221-0 C0095 2014年7月 本体 2,800円	第四巻… 本朝文粹抄 四 978-4-585-29222-7 C0095 2015年10月 本体 2,800円	第五巻… 本朝文粹抄 五 978-4-585-29223-4 C0095 2018年8月 本体 2,800円

通信欄

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

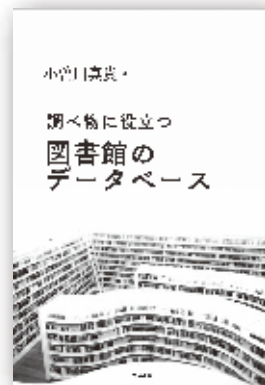
調べ物に役立つ 図書館のデータベース

小曾川真貴 [著]



「ググる」の一步先へ——

図書館には調べ物に役立つ便利なデータベースが揃っています。
でも、「使い方が分からない」「そもそもどういうデータベースがあるの？」
といった人も多いのではないのでしょうか。
本書では図書館で使える便利なツールと、その使用方法を紹介。
OPAC や、キーワードを使った検索方法についても、やさしく解説。
WEB で使える無料のデータベースも紹介。
これまでになかったデータベースの使い方の入門的ガイドブック！
図書館ユーザー、図書館員…、
図書館にかかわるすべての方々必読の一冊！

定価 **1,980** 円(税込)・本体1,800 円
 四六判並製カバー装・216頁
 ISBN 978-4-585-30006-9・C0000
 2022年8月刊行

目次

- はじめに
0. 探し方を探す
1. ふだん使っている図書館の本を探す
 【インタビュー】 カーリルのこれまでとこれから
 ■ふじたまさえ(カーリル)
 【インタビュー】 図書館の事例が集まる情報サイト
 ——Jcross ■関乃里子(ブレインテック)
2. 新聞
3. 雑誌
4. 論文
5. 法令・判例
6. 官公庁情報
7. 百科事典
 【インタビュー】 どこでも使える小さな図書館、ジャパンナレッジ
 ■桑原博文(ネットアドバンス)
8. その他のデータベース

もっと知りたい方へ
 日本十進分類法 新訂10版 第2次区分表(綱目表)
 掲載データベース一覧
 おわりに
 索引

本書の特色

- 「新聞」(「ヨミダス歴史館」、「朝日新聞クロスサーチ」など)、「雑誌」(「ざっさくプラス」など)、「法令・判例」(「D1-Law.com」など)といった、ジャンルごとにデータベースを紹介。図版も交えて、内容・利用方法を解説。
- 実際にデータベースを提供している社員の方へのインタビューも掲載。
- 巻末に掲載の「掲載データベース一覧」には、アクセスに役立つ各データベースのURL・QRコードを掲載。
- 1章では日本十進分類法についても詳細に解説。また、調べ学習にも使えるデータベースも多数紹介。司書を目指す人はもとより、小学校～高校・大学のオリエンテーションにも役立つ情報満載。

著者プロフィール

小曾川真貴(こそがわ・まき)

公共図書館司書・中京大学非常勤講師・日本図書館協会認定司書・中部図書館情報学会理事。
 監修に『司書のお仕事』『司書のお仕事2』(勉誠出版)、共著に内野安彦・大林正智編『ラジオと地域と図書館とコミュニティを繋ぐメディアの可能性』(ほおずき書籍)、論文に「やおい、JUNE、BL、そして腐女子 腐文化研究事始め」(『中部図書館情報学会誌』54巻)などがある。

書 名	部 数
ライブラリーぶっくす 調べ物に役立つ 図書館のデータベース 小曾川真貴[著]	定価 1,980 円(税込)・本体1,800 円 四六判並製カバー装・216頁 ISBN 978-4-585-30006-9・C0000 2022年8月刊行
ご送付先(氏名・住所・電話番号)	

入門 中国学の方法

「もくじ」

文字学 ● 戸内俊介

街角の漢字の源流を辿って——「風月堂」の「風」はなぜ「風」か

中国文学 ● 牧角悦子

神話と詩——文学研究の方法論

中国女性史 ● 仙石知子

何のために女性を描くのか——劉向「列女伝」

中国思想 ● 田中正樹

中国の古典思想文献を読む——「論語」を読んでみよう

古典小説 ● 伊藤晋太郎

「三国志演義」を研究する

校勘学 ● 小方伴子

清代に於ける書物の伝承と校勘——校本及びその題跋を手掛かりとして

日本漢学 ● 町泉寿郎

日本漢学とその研究方法をめぐって

中国文献学 ● 王宝平

中国学研究の新動向——中国における「域外漢籍」研究について

書道 ● 高澤浩一

中国書道史の旅

書道 ● 福島一浩

墨跡・禅僧の書——宋時代・鎌倉時代から届いた心の痕

漢文訓読法入門 ● 市来津由彦

返り点を付ける

お役立ちサイト集

「文化の宝庫」を 学ぶために

中国の言語・文学・歴史・思想・芸術等、中国文化が育んできた諸成果を研究する「中国学」。

中国学は、長大な歴史的経験を経た先人達の膨大な知恵を効率よく吸収し、自己の思考の糧とすることができ、非常に優れた学問であり、また我々が未来に向けて行動する際に参照すべき「指針」や「教訓」の宝庫と言える。

本書では、古代から二十一世紀にいたる多様な中国文化及び日本に受容された中国文化「日本漢学」の研究方法について、具体例にもとづき丁寧に解説する。

「文字学（漢字）」、「中国文学（神話と詩）」、「中国女性史（列女伝）」、「中国古典テキスト（論語）」、「中国小説（三国志演義）」、「校勘学（国語）」、「日本漢学」、「域外漢籍」、「日・中国書道」、「中国古典読解（漢文訓読）」をテーマとした、中国学の「方法」を学ぶための11章。

書 名		部 数
入門 中国学の方法		
二松學舎大学文学部中国文学科「編」		
ご送付先ご住所（通信欄）		

定価1,760円（本体価格1,600円）

A5判並製カバー装・264頁
ISBN 978-4-585-30005-2 C1000
2022年4月刊行

部